

株式会社いわい

所在地	神栖市
業種	卸売業・小売業
従業員数	51人

働き方改革に取り組もうとしたきっかけは

昨年まで毎年三回ほどコンサルタント会社が運営する海外視察に参加していました。スウェーデン、ドイツに学びに行った時に、国の教育、企業の在り方、働く国民の思考が全く違う事に気づきました。当時遅くまでやっていた株式会社いわいは、幸せにしたいと色々学びながら成長して来ましたが、根本的な所から変えていかないと幸せに出来ないと感じたからです！短い時間で日本よりGDPが高い国を見て、生産性を意識するようになったら、長くやる事が良い事では無く、生産性高い仕事をする事が大事なんだと感じ、まずは決められた時間内で出来るように枠を決めて行こうと思いました。

働き方改革の取組概要・効果

- ①会社として残業0にすると社長方針で全社員に発表し、やると決めた。
- ②仕事半分利益3倍をテーマに8時間週40時間の生産性に拘って高めて行こうと目標を決めた。
- ③いわいの5sから2s委員会を作り、ムリ、ムラ、ムダを見つけ改善して行く事を決めた。
- ④掃除、朝礼、勉強会も全て8時間の中で行き、給料の支払われる時間でやるようにした。
- ⑤営業会社として、パレード分析から生産性の悪い仕事を分析し、ムダな物は改善し、変わらない物はやめていった。
- ⑥会議、ミーティング、社内研修など、移動して行っていた社内行事をリモートツールを導入し、改善した。
- ⑦仕事も皆で協力体制が出来るように組織変更も行った。
- ⑧商社として総合でやるのでは無く絞込んだ仕事にもシフトしていった。

【効果】

週40時間で責任者、社員さん全員が帰れる形となり、売上は下がったが利益は2倍以上の結果が出た。

従業員のみなさんの反応は

初めは幹部達、社員みんなが、終わるわけないとか、家に仕事を持って帰ろうとしていましたが、朝からロケットスタートで8時間を全力でやろうと話し変えました。完璧に全社の意識が変わるまで半年掛かりましたが、今ではいわいの当たり前になっています。

時間を短くしてボーナスも2倍以上になっていますので、誰もがやって良かったと言ってくれています。

これから取り組もうとしている企業へアドバイス

基本的に社長がやると決めないと社内は変わりません。出来ない理由は弊社も沢山ありました。しかしやると決め、やって良かったのイメージを先に創る事で楽しく挑戦できます。株式会社いわいは、毎日が8時間一本勝負プロの試合と思い、週5回40時間で生産性を高める事が楽しくなって来た社風です。

一歩踏み出してやってみたら変化は起きます。是非、挑戦していきましょう。